

# 杭州横浜輪胎有限公司CSRレポート

事業内容：乗用車用タイヤの生産、販売  
 敷地面積：98,000m<sup>2</sup>  
 従業員数：870人(2009年6月末現在)  
 本社所在地：M18-0-4, HETZ(Xisha), Hangzhou, 310018, China  
 TEL:+86-571-8672-5885



## 社長ご挨拶



鈴木 一郎

杭州横浜輪胎は創業から7年を迎えています。自動車メーカーを中心としたお客さまへ新商品を含めたタイヤの供給を行い、品質面で高い評価を得てきました。高品質の基盤は、原材料から製品の出荷における各生産工程で品質チェックを繰り返している結果と考えています。必要な商品を最短の時間かつ、最少のエネルギーでお客さまにお届けする事が中期経営計画「GD100」に掲げた「トップレベルの環境貢献企業」を目指す

ための基本的な活動ではありますが、そのためには従業員全員が高い環境意識を持つ必要があります。車が急激に増加している中国では、1千万台を超える電動バイクが走り、2008年からは買い物でのビニール袋が有料化されました。国全体で環境を考えている中、経済技術開発区にある企業として今後、省エネ活動をさらに積極的にアピールしていきたいと考えます。2008年11月に植樹した「YOKOHAMA千年の杜」も順調に育っています。今年10月には第2期の植樹を予定しており、他の企業や開発区行政とも積極的な情報交換を行い、誰がみても環境に配慮した美しい工場・美しい会社としていきたいと考えます。

## 2009年度環境方針

ISO14001システムの有効的、継続的な運用と 法律法規を遵守をする事で“完全ゼロエミッション”を達成し“人間と地球の調和を大切にする企業”に向けて継続改善を行う。

### 環境目標

- (1) 2009年12月末に、4つ星ランクの工場にする。
- (2) 廃棄物排出 “完全ゼロエミッション”を達成する。
- (3) 廃棄物発生量は2008年から10%低減。
- (4) ISO14001の目的・目標を完遂する。

## 主な地域との交流活動

### 教育支援

地元大学(浙江財経学院大学)での経済数学競技会に協賛しており、2008年12月に開催された同大会は「杭州横浜カップ」と命名されました。また、同大学からのインターンシップの受け入れも行っています。

### その他の活動

2008年3月、地域の植樹祭に従業員がボランティアで参加し、さらに苗木3,000本を寄付しました。



「杭州横浜カップ」の様子

「YOKOHAMA千年の杜」プロジェクトとは、横浜ゴムが創業100周年を迎える2017年までに、国内外の全生産拠点に合計約50万本の植樹を行い「杜」を作るプロジェクトです。2007年11月の平塚製造所での植樹祭を皮切りに本格的にスタートしました。



■ 2008年11月: 第1期植樹祭(1,200名参加、12,000本植樹)

#### 環境データ(年度は1~12月)

項目	2006年度	2007年度	2008年度	
廃棄物発生量(トン)	782	946	834	
エネルギー使用量 (原油換算:千kl)	電力	3.9	5.2	6.4
	燃料	3.8	4.8	5.4
	合計	7.8	10	11.8
温室効果ガス排出量(千トン-CO <sub>2</sub> )	29.2	37.5	33	
水使用量(千m <sup>3</sup> )	101.5	105.6	110	

※2007年度までの温室効果ガス排出量の算定は、電力排出係数: 1.008kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

※2008年度の温室効果ガス排出量の算定は、日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用